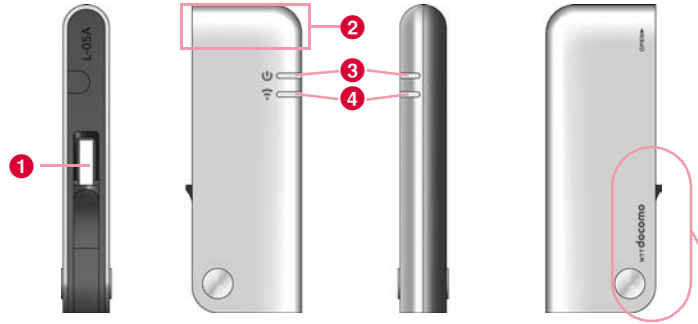
ご使用前の確認

各部の名称と機能 …… 16
FOMAカードを使う …… 17
FOMA端末から利用できる通信 …… 21
FOMA端末のパソコンへの取り付け方法 …… 22

各部の名称と機能



❶ の引き出し例：

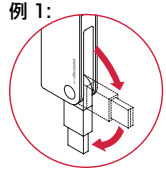
❶ **USBコネクタ→P22**
パソコンとの接続端子

❷ **アンテナ部**
アンテナは、本体に内蔵されています。

❸ **電源ランプ→P17**
FOMA端末の電源供給状態を表示

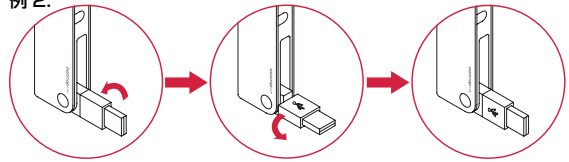
❹ **通信待ち受け/通信中表示ランプ→P17**
FOMA端末の状態などを表示

例 1:



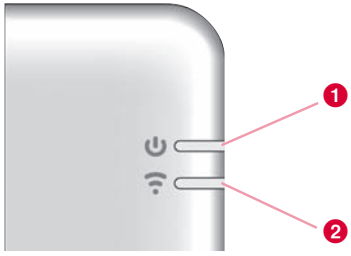
※ FOMA端末本体から最大180度（90度+90度）引き出して使用します。
ただし、180度以上、無理に引き出そうとすると、破損の恐れがあります。

例 2:



※ USBコネクタの先端部分を最大180度（90度+90度）回転させることができます。ただし、回転できるのは一方向だけです。反対方向や180度以上、無理に回転させようとすると、破損の恐れがあります。

ランプ表示について



※ 動作細部の表示

FOMA端末の状態		❶電源ランプ	❷通信待ち受け/通信中表示ランプ
電源ON		-	-
待ち受け中		緑色	緑色
パケット通信	接続開始時	緑色	青色（点滅）
	接続中	緑色	青色
SMS	受信中	黄色（点滅）	緑色
	開封	緑色	緑色
	送信	緑色	緑色
PIN	PINロック	緑色	-
	PIN 1 コード入力待ち	緑色	-

FOMAカードを使う

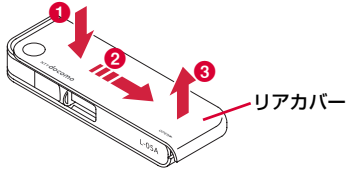
FOMAカードは電話番号などお客様の情報が記録されているICカードのことで、FOMA端末に取り付けないと、データ通信などを利用できません。FOMAカードの詳しい取り扱いについては、FOMAカードの取扱説明書をご覧ください。

取り付けかた／取り外しかた

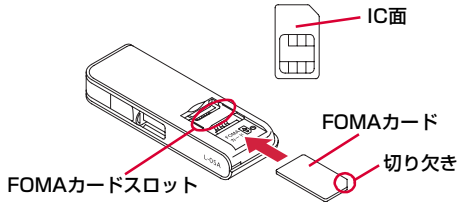
取り付けかた

FOMAカードを取り付けるときは、両手で持って行ってください。

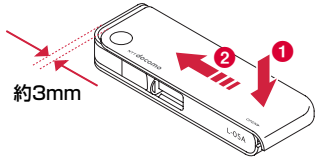
1 リアカバーを❶の方向へ押し付けながら❷の方向へスライドさせ、❸の方向に持ち上げて取り外す



2 FOMAカードのIC面を下にして、矢印の方向でFOMAカードスロットの下に差し込む



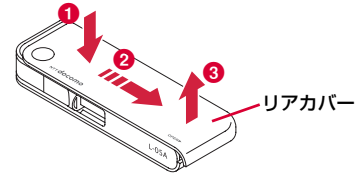
3 リアカバーをFOMA端末の端から約3mmずらした状態でFOMA端末の溝に合わせ、❶の方向に押し付けながら❷の方向へスライドさせ、カチッと音がするまで押し込む



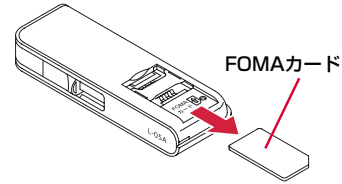
取り外しかた

FOMAカードを取り外すときは、両手で持って行ってください。

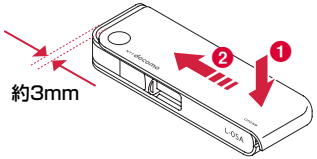
1 リアカバーを❶の方向へ押し付けながら❷の方向へスライドさせ、❸の方向に持ち上げて取り外す



2 FOMAカードを矢印の方向にスライドさせて取り外す

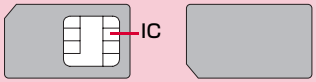


3 リアカバーをFOMA端末の端から約3mmずらした状態でFOMA端末の溝に合わせ、❶の方向に押し付けながら❷の方向へスライドさせ、カチッと音がするまで押し込む



お知らせ

- 取り外したFOMAカードはなくさないようにご注意ください。
- 必ずFOMAカードの各面を確認してください。



- FOMAカードのIC部分に触れたり、傷をつけたりしないように注意してください。
- FOMAカードを逆向きに挿入すると、製品の故障になる場合があります。
- FOMAカードを無理に取り付けようとしたり、取り外そうとすると、FOMAカードが破損する場合があります。
- パソコンにFOMA端末が接続されている状態で、FOMAカードの取り付けまたは取り外しをしないでください。故障の原因となります。

暗証番号

FOMAカードにはPIN1コードという暗証番号があり、ご契約時は[0000]に設定されています。PIN1コードは第三者による無断使用を防ぐため、FOMA端末の電源を入れる時、ユーザーを認識するための4～8桁の暗証番号です。

お客様のFOMAカードがPIN1コードを確認する設定になっている場合は、そのままデータ通信をすることができません。PIN1コードを確認してから利用するか、あらかじめFOMAカードの設定をPIN1コードを確認しない設定（P63）にしてから使用してください。

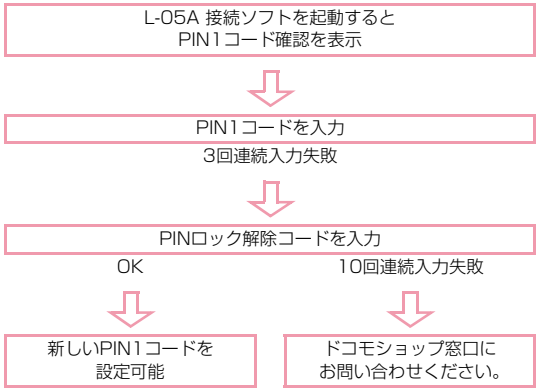
■PIN1コードの変更

お客様のお好みで、番号を自由に変更できます。第三者による無断使用を防ぐため、お客様独自の番号に変更してください。
なお、PIN1コード入力を3回連続して失敗すると自動的にロック（PINロック）されますので、設定した番号はメモを控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。

- 「PIN1コード入力設定/ PIN1コード変更」→P64

■PINロック解除コード

PINロック解除コードは、PIN1コードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。なお、お客様ご自身では変更することができません。PINロック解除コードの入力を10回連続して失敗すると、FOMAカードがロックされます。



FOMAカードの種類

FOMA端末で「FOMAカード（青色）」をご使用になる場合、「FOMAカード（緑色／白色）」とは次のような違いがありますので、ご注意ください。

機　能	FOMAカード（青色）	FOMAカード（緑色／白色）
FOMAカード電話帳に登録可能な電話番号の桁数	最大20桁	最大26桁 本端末では最大20桁まで入力できます
WORLD WING	利用不可	利用可

WORLD WINGについて

WORLD WINGとは、FOMAカード（緑色/白色）とサービス対応端末で、海外でも同じ携帯電話番号で発信や着信ができる、ドコモのFOMA国際ローミングサービスです。

- 2005年9月1日以降にFOMAサービスをご契約いただいた方は、お申し込み不要です。ただし、FOMAサービスご契約時に不要である旨お申し出いただいた方や途中でご解約された方は、再度お申し込みが必要です。
- 2005 年 8 月 31 日以前に FOMA サービスをご契約で「WORLD WING」をお申し込みいただいていない方はお申し込みが必要です。
- 一部ご利用になれない料金プランがあります。
- 万一、FOMAカード（緑色／白色）を海外で紛失・盗難された場合には、速やかにドコモへご連絡いただき、利用中断の手続きを取ってください。お問い合わせ先については、取扱説明書裏面の総合お問い合わせ先をご覧ください。なお、紛失・盗難された後に発生した通話・通信料もお客様のご負担となりますのでご注意ください。

FOMA端末から利用できる通信

パケット通信

送受信したデータ量に応じて通信料金がかかる通信方式です。
ドコモのインターネット接続サービス「mopera U」など、FOMAパケット通信に対応した接続先を利用して、受信最大7.2Mbps/送信最大5.7Mbps（ベストエフォート方式）速度でデータ通信を行うことができます。

※ 通信速度は、送受信時の技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。ベストエフォート方式による提供となり、実際の通信速度は、通信環境やネットワークの混雑状況に応じて変化します。

- 定額データプラン契約のお客様は、接続先限定を設定していると、従量接続先設定を作っても接続できません。事前に接続先限定の解除を申し出ていただく必要があります。
- FOMAハイスピードエリア外のFOMAエリアにおいては、送受信ともに最大384kbpsの通信となります。
- アクセスポイントや電波状況によって通信速度は異なります。
- 海外でご利用の場合は、利用する海外事業者やネットワークにより通信速度が異なります。
- 付属のCD-ROMに収録されている「ドコモ コネクションマネージャ」を利用して、パケット通信による受信および送信バイト数や利用金額の目安を確認することができます。

お知らせ

- 画像を多く含むホームページの閲覧、大容量ダウンロードなど、データ量の多い通信を行うと、高額の通信料がかかりますのでご注意ください。
- ご契約のプランに関わらず、海外からのデータ通信は一律従量課金となります。
- 64Kデータ通信には対応しておりません。
- FOMA端末は、Remote Wakeupには対応していません。
- FOMA端末は、FAX通信には対応していません。

利用にあたっての留意点

■ インターネットサービスプロバイダの利用料について

インターネットを利用する場合は、利用するインターネットサービスプロバイダに対する利用料が必要になります。この利用料は、FOMAサービス利用料とは別に直接インターネットサービスプロバイダにお支払いいただきます。利用料の詳しい内容については、ご利用のインターネットサービスプロバイダにお問い合わせください。

ドコモのインターネット接続サービス「mopera U」などが利用できます。

「mopera U」をご利用いただく場合は、お申し込みが必要（有料）となります。

moperaのサービス内容および接続設定方法については、moperaのホームページをご確認ください。

http://www.mopera.net/mopera/index.html

■ ネットワークアクセス時のユーザー認証について

接続先によっては、接続時にユーザー認証（IDとパスワード）が必要な場合があります。その場合は通信ソフト（ダイヤルアップネットワーク）でIDとパスワードを入力して接続してください。

IDとパスワードは接続先のインターネットサービスプロバイダまたは接続先のネットワーク管理者から付与されます。詳しい内容についてはそちらにお問い合わせください。

■ パケット通信条件

FOMA端末で通信を行うには、次の条件が必要になります。ただし、条件が整っていても基地局が混雑している、または電波状況が悪い場合は通信できないことがあります。

- FOMAのネットワークまたはドコモのローミングサービスエリア内であること
- アクセスポイントがFOMAパケット通信に対応していること

FOMA端末のパソコンへの取り付け方法

初めてFOMA端末をパソコンに接続する時は、あらかじめL-05A 接続ソフト（ドライバ含む）をインストールする必要があります。L-05A 接続ソフトのインストールについては、下記を参照してください。

- Windowsの場合：「L-05Aを使用するための準備を行う」（P31）
- Macintoshの場合：「L-05Aを使用するための準備を行う」（P37）

取り付けかた

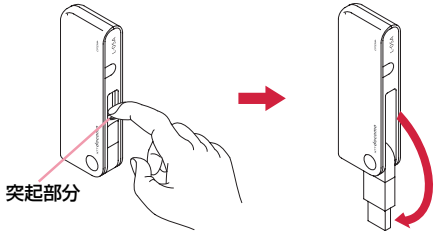
1 パソコンの電源を入れる

2 FOMA端末をパソコンに接続する

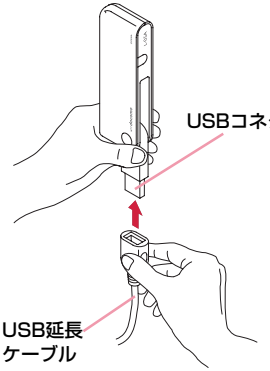
■ 固定用フォルダとUSB延長ケーブルを使用する場合

- 固定用フォルダとUSB延長ケーブルを利用してパソコンの上部に取り付けて使用します。

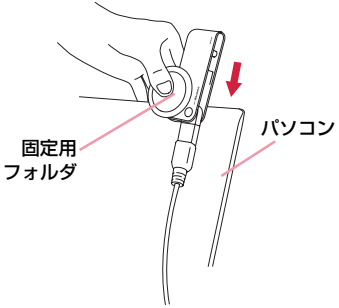
❶USBコネクタの突起部分に指先をかけて180度引き出す



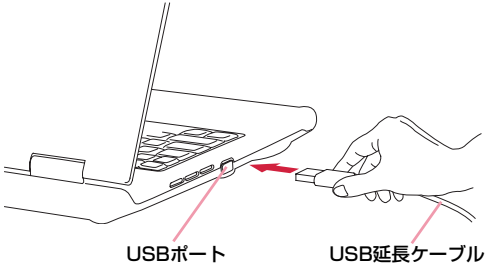
❷USB延長ケーブルのコネクタ部分を持って、FOMA端末側のUSBコネクタに、矢印の方向に差し込む
※ USBコネクタの奥まで、しっかりと差し込んでください。



❸固定用フォルダでFOMA端末をはさみ、パソコンの上部に取り付ける



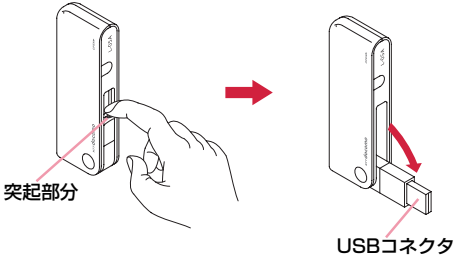
❹USB延長ケーブルのコネクタ部分を持って、パソコンのUSBポートに、矢印の方向に差し込む



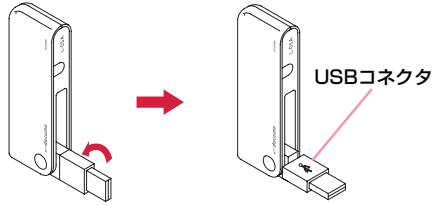
■ パソコンに直接接続する場合

- FOMA端末をパソコンのUSBポートに差し込んで、直接取り付けて使用します。
- USBポートの向きに応じて、FOMA端末のUSBコネクタの先端部分を90度回転させることができます。

❶USBコネクタの突起部分に指先をかけて90度引き出す

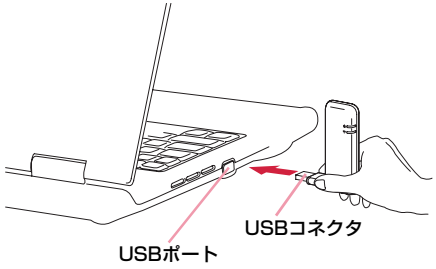


❷USBコネクタの先端部分を、USBコネクタの印字面が上になるように90度回転させる

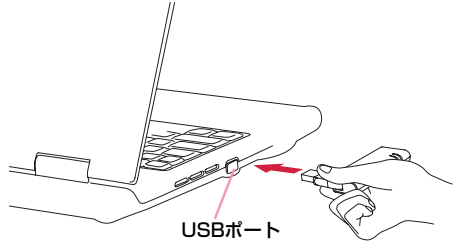


※ さらに90度（最大180度まで）回転させることもできます。ただし、180度以上無理に回転させようとすると、破損の恐れがあります。

❸FOMA端末のUSBコネクタをパソコンのUSBポートに差し込む



- 前述の手順❷でUSBコネクタを90度回転させずに、そのままパソコンのUSBポートに差し込んで使用することもできます。



※ USBコネクタをパソコンのUSBポートに差し込んだ後にFOMA端末を回転させることはおやめください。
不注意によってFOMA端末に衝撃や力を加えると、破損または故障の原因となることがあります。

3 通信接続を開始する

- 「L-05A 接続ソフト」を使用する場合→P43
- 「ドコモ コネクションマネージャ」を使用する場合→P69
- 手動設定（OS標準）を使用する場合→P79

お知らせ

- 通信接続の開始時には、電源ランプおよび通信待ち受け／通信中表示ランプが緑色になっていることを確認してください。

取り外しかた

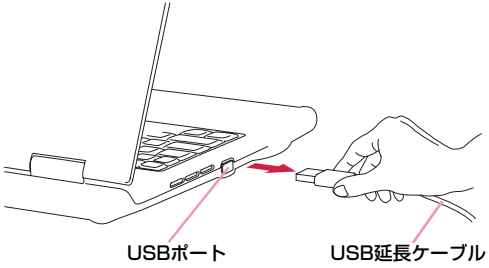
1 通信接続を終了する

- L-05A 接続ソフト／ドコモ コネクションマネージャが起動している場合には、終了してください。データ通信をしている場合には、切断されていることを確認してください。

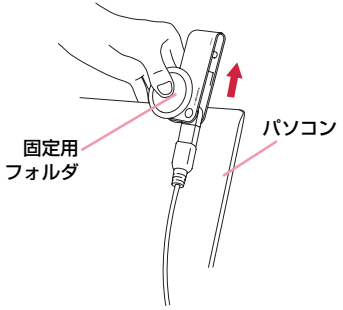
2 FOMA端末を取り外す

■固定用フォルダとUSB延長ケーブルを使用している場合

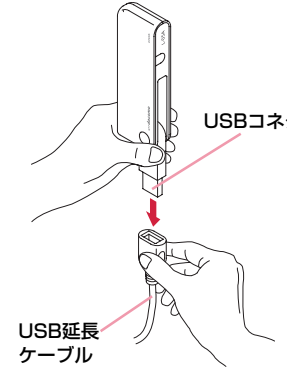
❶USB延長ケーブルのコネクタ部分を持って、パソコンのUSBポートから、矢印の方向に引き抜く



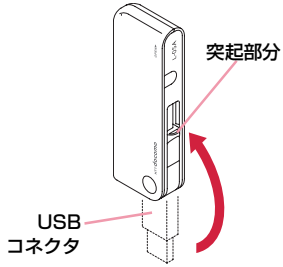
❷FOMA端末を固定用フォルダと一緒にパソコンの上部から取り外し、FOMA端末から固定用フォルダを取り外す



❸USB延長ケーブルのコネクタ部分を持って、FOMA端末側のUSBコネクタから、矢印の方向に引き抜く



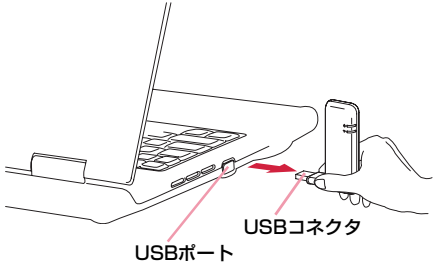
❹USBコネクタをFOMA端末に収納する



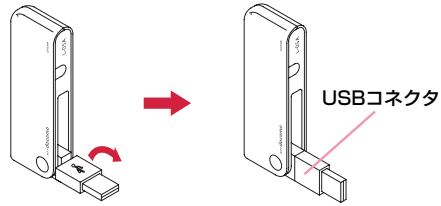
※ 突起部分が手前に見えるように収納してください。

■ パソコンに直接接続している場合

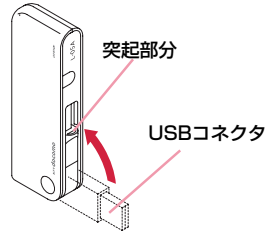
❶FOMA端末のUSBコネクタ部分を持って、FOMA端末をパソコンのUSBポートからまっすぐに引き抜く



❷USBコネクタの先端部分を図のように90度回転させる



❸USBコネクタをFOMA端末に収納する



※ 突起部分が手前に見えるように収納してください。

ご注意

- 無理に取り外そうとしたりUSBコネクタを引っ張ると、故障の原因となります。
- データ通信中にFOMA端末をUSBコネクタから取り外すと、データ通信が切断され、誤作動やデータ損失の原因となります。